

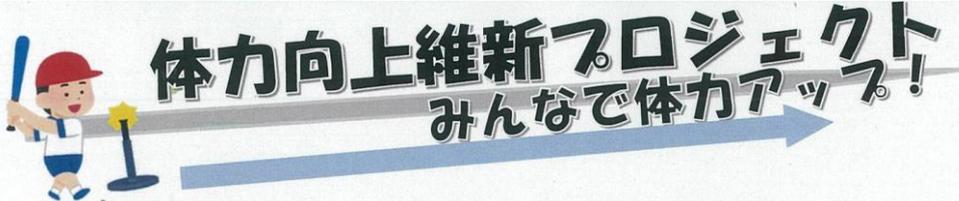
すくらむ

神原中だより



体力向上 特別号①
令和5年5月12日
宇部市立神原中学校

校是 「自主」 「品性」 「健康」



体力の低下は、生きる力の根底にある基礎的な活力の低下にもつながります。学校では、生涯にわたって健康を保持増進し、たくましく生きていけるよう、学校教育活動全体を通して体力向上を図っていきます。

本校の目標

昨年度末に配付した小中一貫教育カリキュラム（そだちカリキュラム）に示しています。

- 健康課題を自覚し、生活習慣を改善する
- 日常的に運動に取り組む

具体的な取組

- 健康課題を自覚し、生活習慣を改善する

昨年度の学校評価（生徒・保護者）から、「スマホやゲームの時間が守れていない」ことが課題にあげられました。学習面だけでなく、健康・体力面にも影響をおよぼすことから、小中学校が連携して「神原中校区 メディアの約束 5か条」を作成しました。学校と家庭が連携し、運動不足の解消を図っていきたいと考えています。

- 日常的に運動に取り組む

- (1) 生徒会による外遊び、異学年対抗ドッジボール大会

昨年度から、異学年との交流も兼ね、運動に親しむために生徒会が「外遊び」や「ドッジボール大会」を昼休みに行っています。

- (2) 体育の授業での体づくり運動の充実

柔軟性の低下は、山口県の課題だけでなく、本校においても数値として顕著に表れています。1年生の体育の授業では、スポーツ場面だけでなく、生活の中に取り入れることができるよう、様々なストレッチ体操を学習しました。ご家庭でも一緒に取り組んでみてください。



今後、本校の体力づくりの取組を学校だよりやホームページで発信していきます。家庭と連携して、子どもたちの健やかな育ちを推進していきたいと思います。ご協力をお願いします。